

平成 17 年 2 月 25 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
(コード番号 8316)

## U F J グループに対する統合提案の取り下げについて

株式会社三井住友フィナンシャルグループは、株式会社 U F J ホールディングスおよび株式会社 U F J 銀行（以下「U F J グループ」）に対する経営統合の提案を取り下げ、その旨を U F J グループに対して通知致しましたので、以下の通りご説明致します。

1. 当社は、平成 16 年 8 月 6 日に U F J グループに対して経営統合を提案し、8 月 24 日に統合比率を提示、9 月 24 日にこの統合比率の有効期限を平成 17 年 6 月末まで延長しました。その後、当社は、統合比率を含め U F J グループと三菱東京フィナンシャル・グループの統合協議がどのように進むのか、U F J ホールディングスの株主の皆様がどのように考えられるのか等、情勢を注視してまいりました。
2. こうした中で、平成 17 年 2 月 18 日に、U F J グループと三菱東京フィナンシャル・グループより統合比率を含む統合の概要が公表されましたが、当社と致しましては、当社の株主利益の観点から総合的に検討した結果、以下の事情を踏まえ、U F J グループに対する統合提案を取り下げることと致しました。
  - (1) 最近の各社株価の推移や投資家の見方等から判断すれば、市場・投資家の大宗は、U F J グループと三菱東京フィナンシャル・グループの統合を容認していると考えられること。

- (2) U F Jグループと三菱東京フィナンシャル・グループの統合作業の進展等を勘案すると、当社が統合提案を継続することが、必ずしもU F Jホールディングスおよび当社の株主利益に資するものではなくなったと考えられること。
3. 当社は、U F Jグループと当社グループの統合こそが、両グループの株主、お客様、従業員にとって最適の選択肢であると考え、透明性の高い方法で統合提案を行ってまいりました。今般、U F Jグループへの統合提案は取り下げましたが、当社と致しましては、今後も環境変化に的確に対応し、既存の戦略ビジネスにおける更なる攻勢強化、新たなビジネスラインの創出を図ることによって、当社の株主価値の向上に努めてまいり所存であります。

以 上